

# ダートコーヒー株式会社 本社の環境行動計画

平成21年12月15日

## 図 取組方針

### 環境基本理念

ダートコーヒー株式会社 本社は、コーヒー豆及び喫茶材料の卸売を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

### 環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ③ 資源の有効な利用を図ります

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できるように、本社内の制度を整備します。

平成21年12月15日

ダートコーヒー株式会社 本社  
代表取締役 水上 慎太郎

□ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標—1	20年度を基準として、22年度までに本社従業員一人当たりの二酸化炭素排出量を 6、500kg-CO <sub>2</sub> /人に削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する</li> <li>② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する</li> <li>③ 人のいない場所の消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する</li> <li>④ 節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する</li> <li>⑤ エコドライブを徹底する</li> <li>⑥ エコカーの導入を検討する</li> </ul>

目標—2	従来はダンボール 新聞 雑誌のみリサイクルしていましたがさらに廃棄物を分別し、資源リサイクルを推進する。(データ収集しながら取組を進めます)
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物は、決められたごみ箱(可燃ごみ、不燃ごみ、紙類、廃プラスチックなど)に分別して出す</li> <li>② シュレッダーの使用は機密書類に限定する</li> <li>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する</li> </ul> <p>(商品の仕入れ・販売に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 仕入れ・納入にはできるだけ通い箱を使用する</li> <li>⑤ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する</li> </ul>

目標一3	20年度を基準としてコピー用紙の使用量を、従業員あたり22年まで10kg/人とする。(なおコピーは全社分を一括管理しておりますので、従業員全人数を対象としております。)
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する</li> </ul>

目標一4	水の使用量は、2ヶ月に1度必ず前年の使用料をチェックする
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 配管からの漏水を定期的にチェックする</li> <li>② 手洗い場に節水シールを貼る</li> </ul>

#### 四 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。

なお、四半期ごとに取組目標の進捗状況をチェックします。